

蚕糸絹文化学習教育奨励褒賞

(蚕を学ぶ奨励賞)

群馬県 ふたばこども園

活動概要

ふたばこども園の周辺には桑畑が多く、園児は養蚕農家が飼育している蚕を見たり、触れたりする機会に恵まれていた。次第に園児らが自分達でも育ててみたい、という思いがあふれ、園でも蚕の飼育ができるよう養蚕農家の方に相談し、現在では群馬県蚕糸技術センターから蚕の卵をいただき飼育をしている。

蚕の飼育は、桑の葉取りから蚕の糞の掃除まで全て園児が行っている。また、座繰り体験、真綿の玉作りを経験した年もある。そして毎年保護者が作ってくれた繭のコサージュを胸に飾って卒園式に出席している。

このように、ふたばこども園では蚕に関わる活動を通して、蚕糸絹文化の継承につながる活動に取り組んでいる。

千葉県 あやめ台幼稚園

活動概要

あやめ台幼稚園では、30年以上にわたり年少から年長の全園児が蚕の飼育体験を行っている。園内にある桑の木の観察から桑の実の摂食、また、蚕の飼育観察を行うとともに、骨だけのうちわに蚕を這わせて作る繭うちわ作り体験、自ら育てた繭を使った繭クラフト作り、繭からの糸取り体験などにも取り組んでいる。

このような蚕の飼育体験を通して、蚕の繭や生糸から様々な絹製品ができ人間の生活にとって大切な生き物であること、その絹製品が蚕の命の上に立っていることの大切さを学んでいる。